



ロイ・S・ミクラット (Roy S. Miclat)
フィリピン協同組合保険会社 (1CISP) 社長

ロイ・S・ミクラット氏は、フィリピン協同組合保険会社(1CISP)の社長を務める。約30年にわたり協同組合運営に携わってきたミクラット氏は、2013年に1CISPでの勤務を始めた。協同組合保険の分野以外にも、協同組合系銀行での勤務歴や、協同組合に関する学士号の取得を目指す大学生を対象に教鞭を取った経験もある。

ミクラット氏のリーダーシップにより、1CISPの財務状況は以前と比べすっかり様変わりし、彼が社長に就任する前にはわずか1億3500万ペソだった1CISPの資産は現在では15億ペソに達している。さらに、1CISPは「フィリピン最優秀ブランド賞2018」において「年間最優秀保険会社」として認定された。

加えて、1CISPは今年フィリピンの協同組合をグレードアップするためのパートナーシップを打ち出し、協同組合運動における人事の実務担当者の専門化を進め、若手職員のモチベーションをアップし、より積極的な関与を引き出している。ミクラット氏は若手リーダーの育成の必要性に確信を持っており、実際に35歳未満の若手リーダー2名を上級管理職として登用している。